

# 南丹市情報化推進計画(概要版)

## 計画の趣旨や目的

近年において、情報通信技術は革新的な発展が進み、インターネットや携帯電話が地域や年代を超えて普及し、今やICTは生活に欠かすことのできないものとなり、社会全体においてインターネット等の情報システムの活用による利便性の向上が求められています。

国においては、Society5.0行政手続きのオンライン化、地方自治体の基幹系情報システム標準化など様々な施策を展開し、安心・安全の暮らしや豊かさを実感できる強靱なデジタル社会の実現を目指しています。

情報化を取り巻く環境が大きく変化する中、本市においても、社会変革を捉え、人口減少等による将来的な労働力不足を踏まえた行政運営を推進していくためにICTの導入や活用に取り組む必要があります。それらを踏まえ、市民生活において、より質の高い暮らしの実現を目指すとともに、地域の課題解決や行政業務の効率化の実現を目的に「南丹市情報化推進計画」(以下「情報化計画」という。)を策定したものです。

情報化計画の計画期間は、2023(令和5)年度から2027(令和9)年度とし、計画期間中に見直しの必要があれば柔軟に対応します。

## 市の現状と課題

2022年に実施した市民アンケートの結果や2018年に作成した「南丹市ビジョンマップ」の内容から、市民のニーズや本市の課題が顕在化されました。

市民アンケートからは、防災分野と医療・福祉分野における情報化推進のニーズや関心が高く、行政手続きの利便性向上を求める声も多くありました。

「南丹市ビジョンマップ」では、本市の課題をまとめていますが、安全・安心に暮らせるまちづくりに加え、南丹市の文化の継承や観光及び産業振興に対する課題があることが分かりました。また、子育て、医療・福祉といった世代ごとに感じる課題もあり、情報化推進による課題の解決が期待されます。

本市の特長の1つとして、全世帯でケーブルテレビによるインターネット利用が可能であることがあげられますが、2022年の調査ではケーブルテレビによるインターネット利用は22%程度にとどまっています。

今後、官民協働によるケーブルテレビ網の活用範囲拡大や、顕在化された課題を情報化の推進により、市民の皆様の生活に直結し、ダイレクトに情報化のメリットを感じていただける取り組みを行ってまいります。

## 計画の体系

将来像の実現

森・里・街ひとがきらめく ふるさと 南丹市

### 基本理念 と 重点方針

4つの基本方針

10の施策

情報化の取り組み



# 計画の全体像

## 基本理念

市民・事業者・行政が一体となりICTを活用した  
住みたい、住み続けたいまちづくり

## 重点方針

全市民がICTの恩恵を享受できる情報化の推進

### 【基本方針1】 ICTの利活用による市民サービス向上

市民が場所や時間にとらわれずに行政手続きが可能になるなど、利便性を享受できるサービスの実現を目指します。また、全市民がICTの恩恵を享受できるようにデジタルデバイドの解消に努めます。

#### 施策1 行政手続きのデジタル化

##### 1 デジタル化・電子化の拡大

- (1)マイナンバーカードの利用拡大
- (2)行政手続きのオンライン化等

##### (3)問合せ窓口のデジタル化推進

- (4)キャッシュレス決済対象の拡大
- (5)公共施設予約システムの導入検討

### 【基本方針2】 行政事務の情報化推進

持続可能で質の高い行政サービスを提供するため、ICTの活用とともに業務の見直しを行い行政事務の効率化や生産性向上の取り組みを実施します。また、全庁的に業務システムのあるべき姿を検討し全体最適化の観点から効率化を目指します。

#### 施策2 行政事務のデジタル化及びDX推進

##### 1 行政運営の効率化

- (1)電子決裁の導入検討
- (2)働き方改革の推進
- (3)ICTを活用した業務の効率化推進

##### 2 デジタル化及びDX推進環境の整備

- (1)スマート会議の実現
- (2)全庁的な情報共有とシステム等の共同利用推進

##### 3 庁内業務システムの効率的・効果的な運用

- (1)情報システムの最適化

##### 4 ICTリテラシーの向上と人材育成

- (1)職員のICTリテラシーの向上

## 【基本方針3】 先進的ICTの活用による地域活性化

他自治体や他団体が活用する最新のICT動向を把握し、市民の利便性の向上や行政事務の効率化に資する新たなICTを関係部署間で情報共有を図り、積極的に活用の推進検討を行います。

### 施策3 安全・安心なまちづくり

- 1 地域に密着した防災
  - (1)防災に関するコミュニケーション力の強化
  - (2)有事におけるICTの活用
- 2 防犯対策のデジタル化
  - (1)防犯カメラを活用した犯罪抑止
  - (2)情報の発信と共有

### 施策4 産業・観光のグローバルコミュニケーション

- 1 情報発信サービスの向上
  - (1)オープンデータの提供と利活用の推進
  - (2)情報発信と相互コミュニケーションの充実
  - (3)行政サービスの多言語対応推進
  - (4)ICTを有効活用した観光情報の発信

### 施策5 未来に向けた産業支援

- 1 生産性向上と情報発信
  - (1)農業や林業等への積極的なICTの活用
  - (2)南丹市の魅力ある産業の情報発信

### 施策6 豊かな学びと文化の継承

- 1 学びの環境づくり
  - (1)学校情報化の推進
  - (2)生涯学習社会の実現
- 2 文化を育むまちづくり
  - (1)文化博物館や郷土資料館のデジタル化推進

### 施策7 ICTを活かした地域交通

- 1 交通環境の向上
  - (1)ICTを活用したバス交通サービス

### 施策8 子育てサポートの充実

- 1 最適な子育て環境の提供
  - (1)子育てに関する情報の提供と共有
  - (2)ICTを活用した相談体制の充実

### 施策9 医療と健康分野へのICT活用

- 1 医療の高度化と健康促進
  - (1)医療のオンライン化
  - (2)健康づくりの促進

## 【基本方針4】 情報セキュリティ対策の見直しと徹底

外部からの脅威や内部のエラーによる情報漏洩などが発生しないように、情報セキュリティの確保に努めます。また、職員に対する教育及び啓発による人的セキュリティの向上に取り組めます。

その他、災害等の有事における業務の継続性を確保するため、ICT事業継続計画の策定などリスクへの備えを行います。

### 施策10 情報セキュリティ対策の徹底

- 1 情報セキュリティの強化
  - (1)情報セキュリティポリシーの見直し
  - (2)情報システムインフラのセキュリティ強化
  - (3)情報セキュリティに関するリテラシー向上
- 2 事業継続性の担保
  - (1)ICT事業継続計画の策定